

再評価結果（令和6年度事業継続箇所）

担当課：道路局環境安全・防災課
担当課長名：伊藤 高

事業名	地域高規格道路名古屋瀬戸道路 (一般県道日進瀬戸線)	事業区分	地方道	事業主体	愛知県																									
起終点	自：愛知県日進市本郷町 至：愛知県長久手市岩作床寒			延長	4.0km																									
事業概要																														
<p>名古屋瀬戸道路は、名古屋市と名古屋東部諸都市を結び、名古屋第二環状自動車道、東名高速道路、東海環状自動車道と一体となって名古屋圏の自動車専用道路網を形成する地域高規格道路である。</p> <p>このうち、日進市から長久手市に至る延長4.0km区間について、東名高速道路との接続による広域的な活動・交流促進や、人口が増加傾向にある名古屋東部地域のまちづくりの支援、さらには力石名古屋線や瀬戸大府東海線の渋滞緩和などの地域内交通の円滑化を図るため、自動車専用道路と2車線の側道を併せ持つ構造の道路整備を行うものである。</p>																														
H11年度事業化		H10年度都市計画決定		H11年度用地着手																										
H11年度工事着手																														
全体事業費	960.0億円	事業進捗率	65%	供用済延長	2.3km																									
計画交通量	11,200~26,600台/日																													
費用対効果分析結果	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center;">B/C</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">(事業全体)</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">1.3</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">(残事業)</td> <td style="text-align: center;">2.7</td> </tr> </table>	B/C	(事業全体)	1.3		(残事業)	2.7	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">総費用</td> <td style="width: 10%;">(残事業)/(事業全体)</td> </tr> <tr> <td>241/1,582億円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>事業費：238/1,578億円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持管理費：3.0/3.0億円</td> <td></td> </tr> </table>	総費用	(残事業)/(事業全体)	241/1,582億円		事業費：238/1,578億円		維持管理費：3.0/3.0億円		<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">総便益</td> <td style="width: 10%;">(残事業)/(事業全体)</td> </tr> <tr> <td>649/2,085億円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>走行時間短縮便益：593/1,930億円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>走行経費減少便益：51/142億円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>交通事故減少便益：4.0/13億円</td> <td></td> </tr> </table>	総便益	(残事業)/(事業全体)	649/2,085億円		走行時間短縮便益：593/1,930億円		走行経費減少便益：51/142億円		交通事故減少便益：4.0/13億円		<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">基準年</td> </tr> <tr> <td>令和5年</td> </tr> </table>	基準年	令和5年
B/C	(事業全体)	1.3																												
	(残事業)	2.7																												
総費用	(残事業)/(事業全体)																													
241/1,582億円																														
事業費：238/1,578億円																														
維持管理費：3.0/3.0億円																														
総便益	(残事業)/(事業全体)																													
649/2,085億円																														
走行時間短縮便益：593/1,930億円																														
走行経費減少便益：51/142億円																														
交通事故減少便益：4.0/13億円																														
基準年																														
令和5年																														
感度分析の結果																														
<p>【事業全体】 交通量変動：B/C=1.2~1.5(交通量±10%) 【残事業】 B/C=2.4~2.9(交通量±10%)</p> <p>事業費変動：B/C=1.2~1.5(事業費±10%) B/C=2.4~3.0(事業費±10%)</p> <p>事業期間変動：B/C=1.0~1.6(事業期間±20%) B/C=2.5~2.8(事業期間±20%)</p>																														
事業の効果等																														
<p>①地域の活性化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の主要渋滞箇所等の渋滞緩和 <p>②陸・海・空一体の国際競争力の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高規格道路・地域高規格道路へのアクセス性向上 <p>③地震・津波対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緊急輸送道路ネットワークの強化 																														
関係する地方公共団体等の意見																														
<ul style="list-style-type: none"> ・地元より周辺道路の円滑な交通処理を図るため、早期整備促進の要望を受けている。 																														
事業評価監視委員会の意見																														
<ul style="list-style-type: none"> ・事業継続を妥当と認める。 																														
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等																														
<ul style="list-style-type: none"> ・沿線や周辺では、地域整備の計画や構想もあり、将来の人口見通しも増加傾向である。 ・周辺道路では、並行路線等で交通量が増加し渋滞が発生している。 																														
事業の進捗状況、残事業の内容等																														
<ul style="list-style-type: none"> ・用地取得率約95%、事業進捗率約65%。(H16年度に日進JCT~長久手IC間の2.3kmを供用。) 																														
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等																														
<ul style="list-style-type: none"> ・残る用地の取得を継続しており、今後は早期完了を目指し、側道工事を推進していく。 																														
施設の構造や工法の変更等																														
<ul style="list-style-type: none"> ・今後も新技術の採用や工法の見直しによる工事コストの縮減等、総コストの縮減に努めていく。 																														

